指定管理者実績評価表(平成28年度実績)

社会教育課

施設名	習志野市生涯学習地区センターゆうゆう館
指定管理者	習志野市生涯学習地区センターゆうゆう館運営委員会
指定期間	H27. 4. 1∼H29. 3. 31

評価(特記事項)	総合評価
・地域住民及び利用者の手によって積極的な管理運営がされており、市民の生涯学習活動の推進が図られている。 ・施設や設備の管理について、点検票を作成し、定期的に施設に不備がないか確認がなされ、問題があった場合は直ちに市に連絡をしている。また、適宜、自主的に簡易修繕を行っている。 ・利用者アンケートの結果、総合的な満足度として、92%の方からおおむね満足いただいている。	Α

区分	項目	評価観点	個別の評価	
	1置のての設度 2事等等保工 目施の確目 東次に夫施的設基本及の 民報民用い 大田ののでの「と方び達」へ活のので のりまるのでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。	Α	
			Α	
		1 市民の平寺な利用が催保されたか。とのように工夫しているか。	Α	要求水準
		2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報 提供を行っているか。	Α	
Ⅱ管理を安定して行う物的能力、財政的能力及び人的能力の保有	1 施設管理、安全対策の内容の妥当性	1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が 実現されているか。	Α	
		2 備品が適切に管理されているか。	A +	要求水準水準を上回る
		3 3R(リデュース・リユース・リサイクル)を実践し、ごみの減量に 取り組んでいるか。	Α	
		4 地球温暖化防止に係る取り組み(冷暖房温度設定・節水・節電他)を 実践しているか。	Α	
	2 経済的 (経営・収 支・試算等) に安定した運営		Α	
		2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。	Α	
	3 適正な職 員の配置	1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。(仕様書の人員配置は満たされたか)	Α	要求水準
	4 個人情報 の保護措置	1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。	Α	
	5 緊急事態 への対応策	1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。	Α	
		2 事故発生時の対応体制が確立されているか。	А	
		3 災害発生時の対応体制が確立しているか。	Α	

紀用を最大限に発揮させる能力及び経費の縮減 2	1 向者施最さみ内で制等を揮組	1 利用しやすい受付案内を実施しているか。	A +	要求水準を上回る
		2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組み を実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	А	要求水準
		3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。	A +	要求水準を上回る
		4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施 設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。 (研修計画 は適切であったか。)	А	
		5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	А	
			Α	要求水準
		7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	こ、迅速に対応できる体制を構築してい A	
		8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には 対応策を講じているか。		
		9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。	A +	要求水準を上回る
		10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	А	
	2 管理運営 経費の縮減	1 指定管理料は適正に執行されているか。	А	
		2 収入一収支がプラスになっているか。	А	
		3 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。	А	要求水準
IV 施 設 の	施 設 の 1 施設の利 利 用実績 用 状	1 施設利用者延べ人数	А	
利 用		2 施設利用者一日平均人数	А	
V 個	1 生涯学習 活動の普及	1 地域との連携を十分に図れるか	A +	
別 事		2 利用団体間の調整を積極的に行えるか	A +	要求水準を上回る
項		3 地域の要望を踏まえた事業を実施できるか	A +	
評価段隊	谐:A+~C	A+ (要求水準を上回る)の数	8	
※要求水準とは、 協定書・仕様書及 び事業計画書にお いて求める運営管 理の水準。		A (要求水準と同等)の数	25	
		B (要求水準だが一部課題がある)の数	0	
		C (要求水準に至らない)の数	0	